

あいち国際女性映画祭開催記念イベント

『1%の風景』 テーブルトーク



ゲスト:吉田夕日 監督

東京生まれ。東京都晴海総合高等学校を卒業後、フランスへ留学。南仏モンペリエやロワール地方アンジェ、パリでフランス文化を学ぶ。
2004-2005年映画専門学校のエSEC PARISに在学。帰国後、フリーランスの映像ディレクターとして制作会社テレビマンユニオンに参加。老舗旅番組「遠くへ行きたい」など、日本国内の風土や伝統工芸・食をテーマに取材。第2子を助産所で出産したことをきっかけに、初のドキュメンタリー映画『1%の風景』を制作する。

🕒 日 時:9月15日(金)16時30分~17時30分終了予定

📍 場 所:ミッドランドシネマ ドーナツ ファクトリー
(シンフォニー豊田ビル1F)

👤 料 金:1ドリンク付き 500円

📞 ご予約・お問い合わせ: 052-583-5541

<https://mc-donutsfactory.owst.jp>

※作品の上映はございません

作品介绍

99%のお産が病院やクリニックといった医療施設で行われている日本で助産所や自宅での出産という「1%の選択」をした4人の女性と彼女たちをサポートする助産師の日々をみつめたドキュメンタリー



1%の風景



あまり知られていない助産所という場所。そこでは助産師が医療機関と連携し、妊娠、出産、産後と子育ての始まりまで、一貫して母子をサポートしています。健診のたびに顔をあわせ、お腹にふれ、何気ない会話を交わす。妊婦と助産師はささやかな時間を積み重ね、信頼関係を築き、命が生まれようとする“その時”をともに待ちます。

初めてのお産に挑む人、予定日を過ぎても生まれる気配のない人、自宅での出産を希望する人、コロナ禍に病院での立ち会い出産が叶わず転院してきた人。都内にある二つの助産所を舞台に4人の女性のお産を撮影したのは、本作が初監督作品となる吉田夕日。第一子を病院で、第二子を助産所で出産した経験から、助産師の世界をもっと知りたいと本作の制作を決意しました。

【©2023 SUNSET FILMS】



映画『1%の風景』はあいち国際女性映画祭招待作品として

9/15(金)13:30~ ミッドランドスクエア シネマ2(シンフォニー豊田ビル2F)にて上映